

「大学共同講座」開講

市内各大学教員の講義をリレー式で

市大学交流センター(0798・69・3155)へ問合せを。

【日程】左表参照。いずれも午後6時半から

【定員】120人
【申込】ハガキに「大学共同講座希望」(前・後期通し受講希望者は「両期受講」を併記)、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書き、8月15日(必着)までに西宮市大学交流センター(〒663 8035北口町1-2アクト西宮東館6階)へ。多数の場合抽選

【自己表現力】
「自己表現力」
パワーアップ講座
就職試験に役立つ履歴書

【日程・受講料】ワードの書き方、面接時の心得などを解説します。
【日程】8月7日、28日の土曜午前10時半から
【受講料】1万円
7月31日、8月1日に講座内容を説明するガイダンスあり

【自己表現力】
パワーアップ講座
就職試験に役立つ履歴書

9月24日から11月17日までの水・金曜(15回)午後5時半から。受講料1万7000円(教材費込)。

| 日程 | テーマ(講師) |
|-------|---|
| 8月26日 | 西宮市の救急医療の現状(兵庫医科大学病院教授 丸川征四郎さん) |
| 9月2日 | ガーデニングで豊かな生活を-園芸の効用を科学する(甲子園短期大学助教授 永野明範さん) |
| 9月9日 | アメリカ人の目から見た日本(聖和大学教授 ジャネット・R・オッソリオさん) |
| 9月16日 | 西宮の都市近郊の自然-岡田山の自然誌(神戸女学院大学助教授 野寄玲児さん) |

「大学交流祭」に参加する市民グループを募集

市民の皆さんと市内10大学の学生との交流を深めてもらう「西宮市大学交流祭」が、10月5日から10日まで西宮市大学交流センターなどで開催されます。

各大学の学生からなる同祭実行委員会は、最終日の10月10日に同祭に参加する市民グループを募集します。

申込は8月17日まで。申込方法など問合せは西宮市大学交流センター(0798・69・3155)へ。

また、同祭のイベント企画についての提案も募集しています。提案があれば8月17日までに同センターへご連絡を

募集グループ数 3グループ。選考あり

西宮独自のキャッチフレーズを募集



のじぎく兵庫国体

平成18年秋に開催される「のじぎく兵庫国体」のPRで使う、本市独自のキャッチフレーズを募集します。

賞として、「はばタン」グッズが贈られます。

【応募方法】ハガキかEメールにキャッチフレーズ、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学校名・学年、電話番号を書き、9月10日消印・発信有効)までに、のじぎく兵庫国体西宮市実行委員会(〒662 8567六湛寺町3-1 0798・35・379 9 Eメールアドレス:okutai@nishi.or.jp)へ。

作品は1通に3作品まで(賞)最優秀...1点(図書券2万円分など贈呈)

マナーを守って 広く美しく!

8月が「道路ふれあい月間」

8月は「道路ふれあい月間」です。日ごろ何気なく利用している道路について今一度見直してみましょ。生け垣や庭木のはみ出し、植木鉢や置き看板、商品などで道路や側溝をふさいで

インターネット

市から

住宅の耐震改修費用の一部を補助

県は、昭和56年5月31日以前に着工した耐震性の劣る住宅の耐震改修に対し、戸建て住宅の場合は50万円を上限に改修費用の一部を補助します。所得制限あり。詳しくは県のホームページ(アドレスは<http://web.pref.hyogo.jp/kentiku/index.htm>)で紹介しています。

環境省とごみゼロパートナーシップ会議は、「ごみゼロ・リサイクル」をテーマにしたポスターを募集しています。

市は、西宮北口駅南地区再開発地区計画の変更案を、手続条例に基づき、7月26日から8月9日まで公開、執務時間中に都市計画部(市役所南館3階)と北口開発整備事務所で見聞できます。区域内の土地に関する所有権、その他の権利をもっている人でこの案に意見のある人は、公開期間中、市長あてに意見書を提出してください。

市営住宅入居世帯は、市営住宅に入居している全世帯を対象に、収入調査を行います。

総務省は、「全国消費実態調査」を9月から11月まで実施します。同調査は、5年ごとに全国的に行う調査で、国や県などの各種行政施策、消費・経済の分析のための貴重な資料になります。市内では、7月から8月にかけて、身分証明書をもった調査員が約2000世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

自治体環境グランプリ

自治体の環境への取り組みを評価し表彰を行っている「自治体環境グランプリ2004」(社会経済生産)

環境省とごみゼロパートナーシップ会議は、「ごみゼロ・リサイクル」をテーマにしたポスターを募集しています。

市は、西宮北口駅南地区再開発地区計画の変更案を、手続条例に基づき、7月26日から8月9日まで公開、執務時間中に都市計画部(市役所南館3階)と北口開発整備事務所で見聞できます。区域内の土地に関する所有権、その他の権利をもっている人でこの案に意見のある人は、公開期間中、市長あてに意見書を提出してください。

市営住宅入居世帯は、市営住宅に入居している全世帯を対象に、収入調査を行います。

総務省は、「全国消費実態調査」を9月から11月まで実施します。同調査は、5年ごとに全国的に行う調査で、国や県などの各種行政施策、消費・経済の分析のための貴重な資料になります。市内では、7月から8月にかけて、身分証明書をもった調査員が約2000世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

官公署から

「のじぎく文芸賞」

県と兵庫県人権啓発協会は、人権の大切さや思いやり、支えあいなど人権文化の創造や人権問題の解決に関する内容が描かれた文芸作品(小説、随想、詩、創作童話を募集)しています。

環境省とごみゼロパートナーシップ会議は、「ごみゼロ・リサイクル」をテーマにしたポスターを募集しています。

市は、西宮北口駅南地区再開発地区計画の変更案を、手続条例に基づき、7月26日から8月9日まで公開、執務時間中に都市計画部(市役所南館3階)と北口開発整備事務所で見聞できます。区域内の土地に関する所有権、その他の権利をもっている人でこの案に意見のある人は、公開期間中、市長あてに意見書を提出してください。

市営住宅入居世帯は、市営住宅に入居している全世帯を対象に、収入調査を行います。

総務省は、「全国消費実態調査」を9月から11月まで実施します。同調査は、5年ごとに全国的に行う調査で、国や県などの各種行政施策、消費・経済の分析のための貴重な資料になります。市内では、7月から8月にかけて、身分証明書をもった調査員が約2000世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

県警テレビ広報を

兵庫県警察本部は、サンテレビで警察広報番組「このんには県警です」を放送しています。同番組は、企画から編集まで警察官が行う自主制作番組で、生活に身近な防犯・交通等の警察

環境省とごみゼロパートナーシップ会議は、「ごみゼロ・リサイクル」をテーマにしたポスターを募集しています。

市は、西宮北口駅南地区再開発地区計画の変更案を、手続条例に基づき、7月26日から8月9日まで公開、執務時間中に都市計画部(市役所南館3階)と北口開発整備事務所で見聞できます。区域内の土地に関する所有権、その他の権利をもっている人でこの案に意見のある人は、公開期間中、市長あてに意見書を提出してください。

市営住宅入居世帯は、市営住宅に入居している全世帯を対象に、収入調査を行います。

総務省は、「全国消費実態調査」を9月から11月まで実施します。同調査は、5年ごとに全国的に行う調査で、国や県などの各種行政施策、消費・経済の分析のための貴重な資料になります。市内では、7月から8月にかけて、身分証明書をもった調査員が約2000世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

兵庫県警察本部は、サンテレビで警察広報番組「このんには県警です」を放送しています。同番組は、企画から編集まで警察官が行う自主制作番組で、生活に身近な防犯・交通等の警察

市は、西宮北口駅南地区再開発地区計画の変更案を、手続条例に基づき、7月26日から8月9日まで公開、執務時間中に都市計画部(市役所南館3階)と北口開発整備事務所で見聞できます。区域内の土地に関する所有権、その他の権利をもっている人でこの案に意見のある人は、公開期間中、市長あてに意見書を提出してください。

市営住宅入居世帯は、市営住宅に入居している全世帯を対象に、収入調査を行います。

総務省は、「全国消費実態調査」を9月から11月まで実施します。同調査は、5年ごとに全国的に行う調査で、国や県などの各種行政施策、消費・経済の分析のための貴重な資料になります。市内では、7月から8月にかけて、身分証明書をもった調査員が約2000世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

性本部主催)で、本市と、ことも環境活動支援協会がグランプリを受賞しました。

環境省とごみゼロパートナーシップ会議は、「ごみゼロ・リサイクル」をテーマにしたポスターを募集しています。

市は、西宮北口駅南地区再開発地区計画の変更案を、手続条例に基づき、7月26日から8月9日まで公開、執務時間中に都市計画部(市役所南館3階)と北口開発整備事務所で見聞できます。区域内の土地に関する所有権、その他の権利をもっている人でこの案に意見のある人は、公開期間中、市長あてに意見書を提出してください。

市営住宅入居世帯は、市営住宅に入居している全世帯を対象に、収入調査を行います。

総務省は、「全国消費実態調査」を9月から11月まで実施します。同調査は、5年ごとに全国的に行う調査で、国や県などの各種行政施策、消費・経済の分析のための貴重な資料になります。市内では、7月から8月にかけて、身分証明書をもった調査員が約2000世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。